

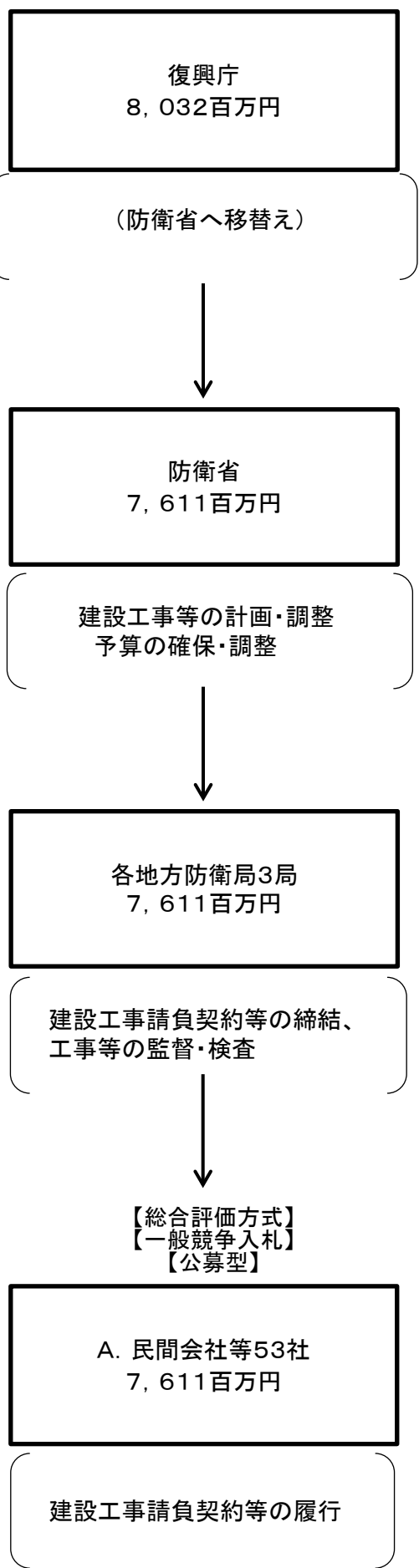
平成26年行政事業レビューシート

(復興庁)

事業名	被災した自衛隊施設の復旧		担当部局庁	復興庁		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度～平成27年度		担当課室	統括官付参事官(予算・会計担当)		参事官 大野 秀俊		
会計区分	東日本大震災復興特別会計		政策・施策名	政策:復興施策の推進 施策:東日本大震災からの復興に係る施策の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災により損傷した庁舎、整備補給施設等を復旧し、自衛隊の任務遂行に必要な活動基盤を確保するもの。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	東日本大震災により損傷した有事の際に活動の拠点となる庁舎、災害派遣活動に使用する物資などを集積する整備補給施設等を復旧する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	11,414	3,968	12,236	
		補正予算	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	3,382	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	▲ 3,382	-		
		予備費等	-	-	-	-		
	計	-	-	8,032	7,350	12,236		
	執行額	-	-	7,611				
執行率(%)	-	-	94.8%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	23年度	24年度	25年度	目標値 (26年度)
	東日本大震災により損傷した有事の際に活動の拠点となる庁舎、災害派遣活動に使用する物資などを集積する整備補給施設等を復旧する 成果実績:25年度に完了した工事等件数 目標値:25年度完了予定の工事等件数		成果実績	件	-	-	17	
			目標値	件	-	-	20	15
			達成度	%	-	-	85%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	23年度	24年度	25年度	26年度活動見込
	損傷した庁舎、整備補給施設等の発注件数 活動実績:25年度に発注した工事等件数 当初見込み:25年度発注予定の工事等件数		活動実績	件	-	-	58	-
			当初見込み	件	-	-	52	9
単位当たりコスト	算出根拠			単位	23年度	24年度	25年度	26年度見込
	25'事業執行額÷整備基地数 26'事業予算額÷整備(予定)基地数		単位当たりコスト	百万円/箇所	-	-	423	565
			計算式	X/Y	-	-	7,611/18	7,350/13
平成26・27年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	26年度当初予算	27年度要求	主な増減理由				
	施設整備費	3,968	12,236	平成25年度及び26年度国債工事の最終年度年割り額によるもの。				
計	3,968	12,236						

事業所管部局による点検・改善						
	項目	評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	東日本大震災により損傷した施設を復旧するものであり、国が実施すべき事業であると考えられる。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○				
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○				
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	自衛隊施設の建設工事は、原則として一般競争入札の総合評価落札方式により発注するとともに、関係法令等に基づき工事請負業者を決定しており、適正な契約及び支出を行っている。			
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-				
	単位当たりコストの水準は妥当か。	○	各箇所の整備内容に対して妥当であると考えられる。			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	建設工事請負契約書では、受注者が建設工事の内容を一括して委任したり下請させることを禁じている。また、受注者が下請負契約を締結した場合、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律に基づき、受注者が作成した施工体制台帳の写しを発注者へ提出することとされており、発注者は点検等の措置を講じている。このような手続を踏まえ、適正な資金の流れを確認している。			
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	東日本大震災により損傷した施設の復旧を事業目的としており、厳しい財政事情を踏まえ、施設の喫緊性・必要性などを勘案した真に必要な事業に限定して整備している。			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-				
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-				
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	我が国の防衛及び大規模災害等を含む各種事態への対応等において、その活動拠点として効率的に活用されている。			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検・改善結果	点検結果	1. 必要性 自衛隊の駐屯地・基地は部隊の運用に係る指揮・命令等の中枢となる拠点であり、大規模災害等が発生した場合においても自衛隊の活動拠点として重要な役割を担うことから、震災により損傷を受けた施設等の復旧を行うものである。 2. 効率性 損傷した施設の復旧にあたっては、老朽著しい施設の集約化の検討を行うとともに、最新の技術を活用するなど、コスト削減に努め効率的な整備に努めている。 3. 有効性 大規模災害等を含む各種事態が発生した際、自衛隊の部隊行動の拠点として重要な役割を担うこととなる。 4. 総合評価 自衛隊の部隊行動の基盤となる施設の震災による損傷を復旧するものであり、損傷からの単純な復旧だけではなく、集約化を行うなどの検討により建設コスト削減を目指している。				
	改善の方向性	損傷した施設の復旧にあたっては、老朽著しい施設の集約化の検討を行うとともに、最新の技術を活用するなど、コスト削減に努め効率的な整備に努めているところであるが、一部の事業については、翌年度へ繰り越している。よって、繰越事業に関しての進捗状況を逐次把握し、確実に事業が完遂できるように取り組むものである。				
外部有識者の所見						
被災した施設の復旧という目標の達成に向け、引き続き効率的・効果的な予算の執行に努めること。						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	被災した自衛隊施設の復旧に資するため、引き続き、効率性に留意しつつ予算の執行に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	事業の目的である被災した自衛隊施設の復旧に向け、引き続き、効率的・効果的な予算の執行に努めること。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成23年	-	平成24年	-	平成25年	新25-064

資金の流れ
(資金の受け取り
先が何を行っているかについて補足
する)(単位:百万
円)



A.大豊建設(株)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
施設整備費	建設工事(総合)	2,099			
計		2,099	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックごと
 に最大の金額が
 支出されている者
 について記載す
 る。費目と使途の
 双方で実情が分
 かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大豊建設(株)	建築工事	873	8	90.7
		建築工事	802	5	88.1
		建築工事	335	9	93.4
		建築工事	65	2	91.8
		建築工事	12	7	97.1
		建築工事	12	8	97.3
2	(株)鴻池組	建築工事	942	5	90.9
3	浅海電気(株)	電気工事	583	9	87.7
		電気工事	5	7	89.4
4	東洋建設(株)	建築工事	435	20	87.0
5	三建設備工業(株)	機械工事	402	7	82.3
6	(株)福田組	建築工事	294	5	87.6
		建築工事	21	2	99.9
		建築工事	5	2	98.7
7	青木あすなろ建設(株)	建築工事	309	20	93.5
8	ダイタン(株)	機械工事	302	6	88.2
		機械工事	2	2	99.9
9	(株)城口研究所	機械工事	133	5	92.2
		機械工事	126	1	90.7
		機械工事	24	3	97.7
10	(株)NIPPO	土木工事	263	4	92.5